

エネルギー教育関連教材

教材名：「太陽焦熱炉・発電実験器」No.26

領域・学年：理科・小学校3学年

単元：太陽の光をしらべよう

目標：日光のエネルギー利用について理解する。

内容：

鏡を用いて日光を集中するとその部分の温度を高くできる学習の応用として、太陽焦熱炉による調理を体験しました。ガスや電気以外にも生活に活かせるエネルギーがあること、諸外国では実用化が進んでいることを学習しました。多様なエネルギーに目を向けるきっかけとして、また調理時間の長さからガスや電気の大切さに気づくきっかけとして有効でした。



児童の感想：

- ・たいようの光がこんなに強いなんて知らなかった。
- ・たいようの光を集めると料理ができるのにはおどろいた、気をつけないとこわいと思った。
- ・おもしろいじゅぎょうだった。かんさつを忘れないでするのが大変だった。
- ・最初は目玉焼きなんてぜったいにできないと思っていた。色々料理してみたくなった。